

テルモの未来 “目指すものとそこへの道筋”

2024年5月14日

テルモ株式会社

社長CEO

鮫島 光



おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

医療を通じて社会に貢献する



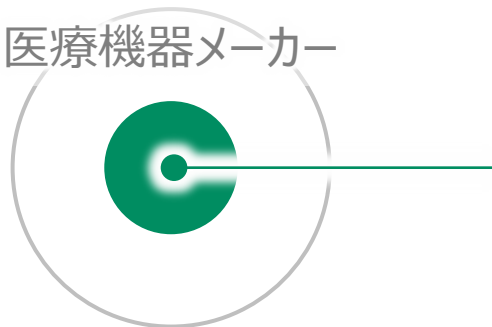
医療と社会の変化、テルモの変革

これまで



これから

医療機器メーカー

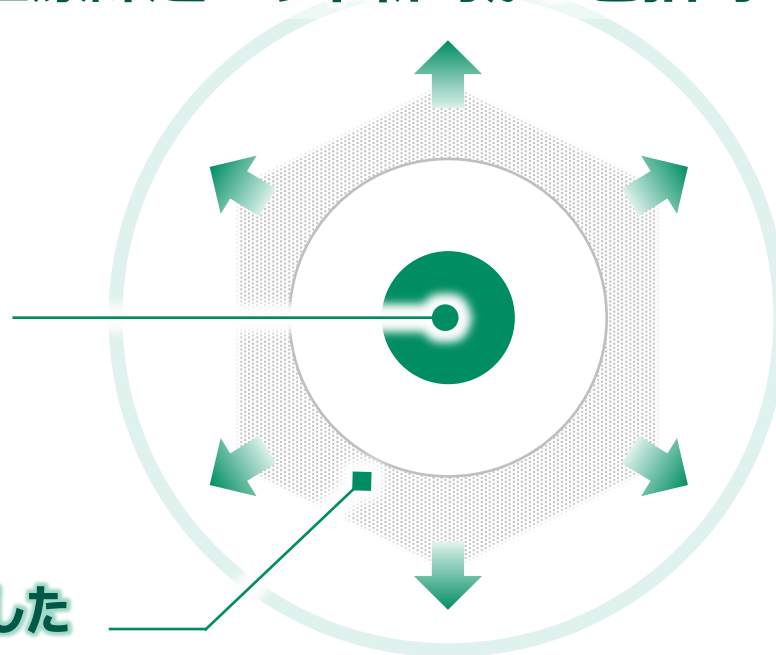


譲れない強み

最高品質の医療機器
の開発・製造

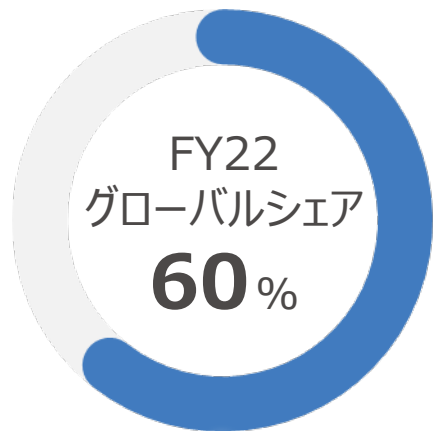
新たな市場・価値・ソリューション創出を目指した
イノベーション

医療課題への革新的かつ包括的な解決



これまでの“過去の延長線上にない成長”

TRIの代表的製品
(イントロデューサーキット)



手首からのアプローチ



Cardiovascular
Div. of 3M (US)



Vascutek
(UK)



MicroVention
(US)



CaridianBCT
(US)



Bolton (US)

Angio-Seal (US)

Sequent (US)

M&A

TRI関連製品の開発着手

FY90

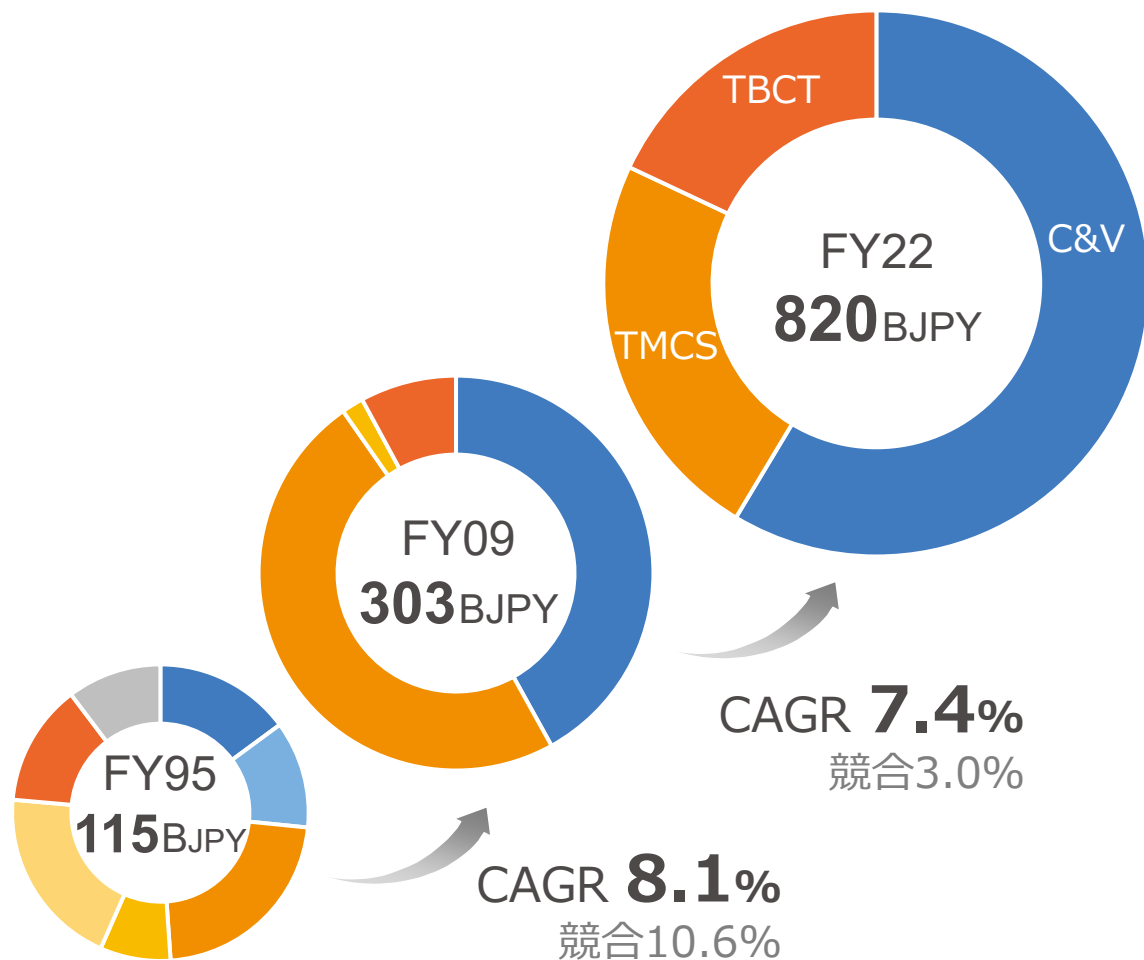
FY00

FY10

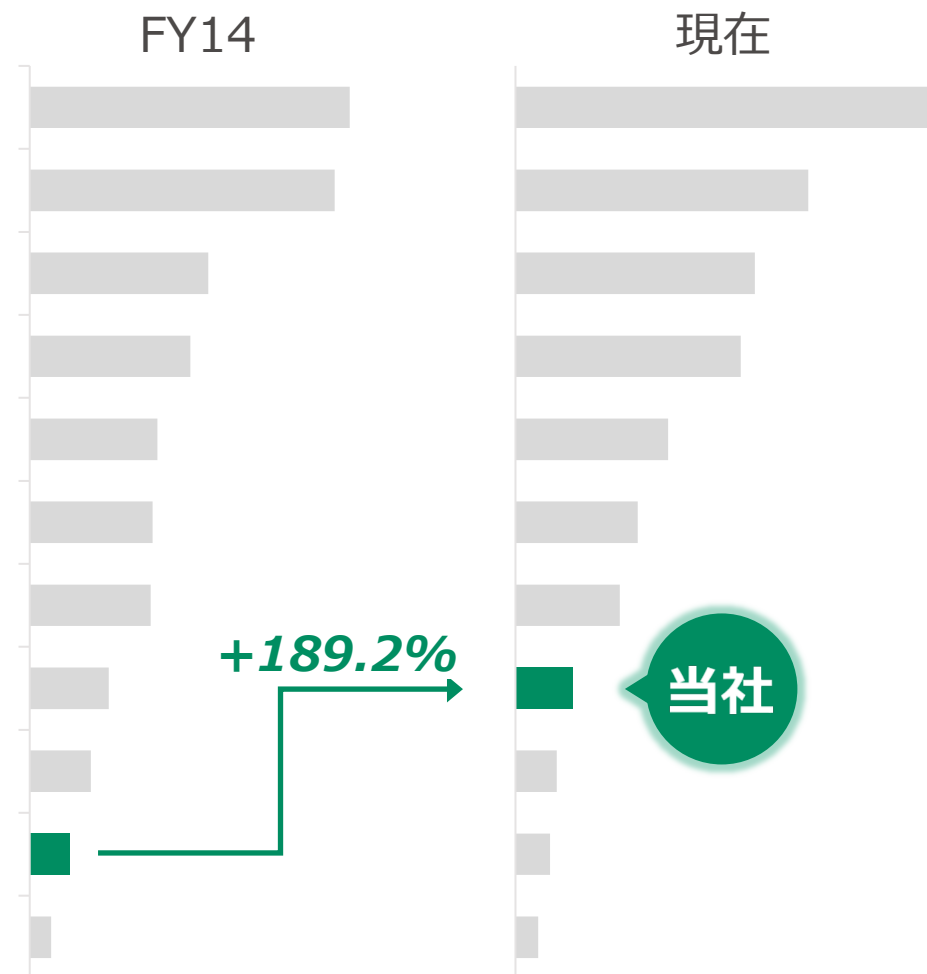
FY20

売上収益と時価総額の推移

売上収益の推移



時価総額の推移（競合比較）



テルモの打ち手



×

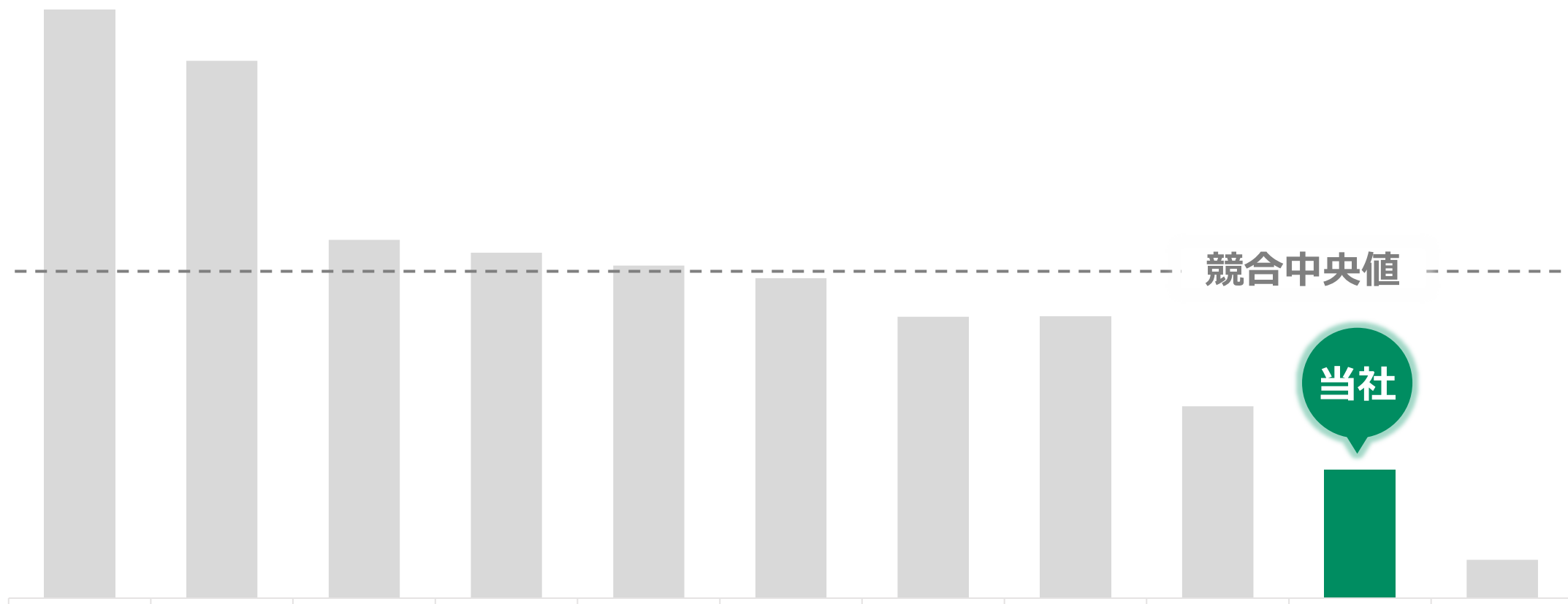


非連続的成長

連続的成長

M&A実現を支える財務健全性

FY22 グロスレバレッジ（競合比較）



参照: テルモ調べ

稼ぐ力を高め、企業価値拡大へ

企業価値の最大化

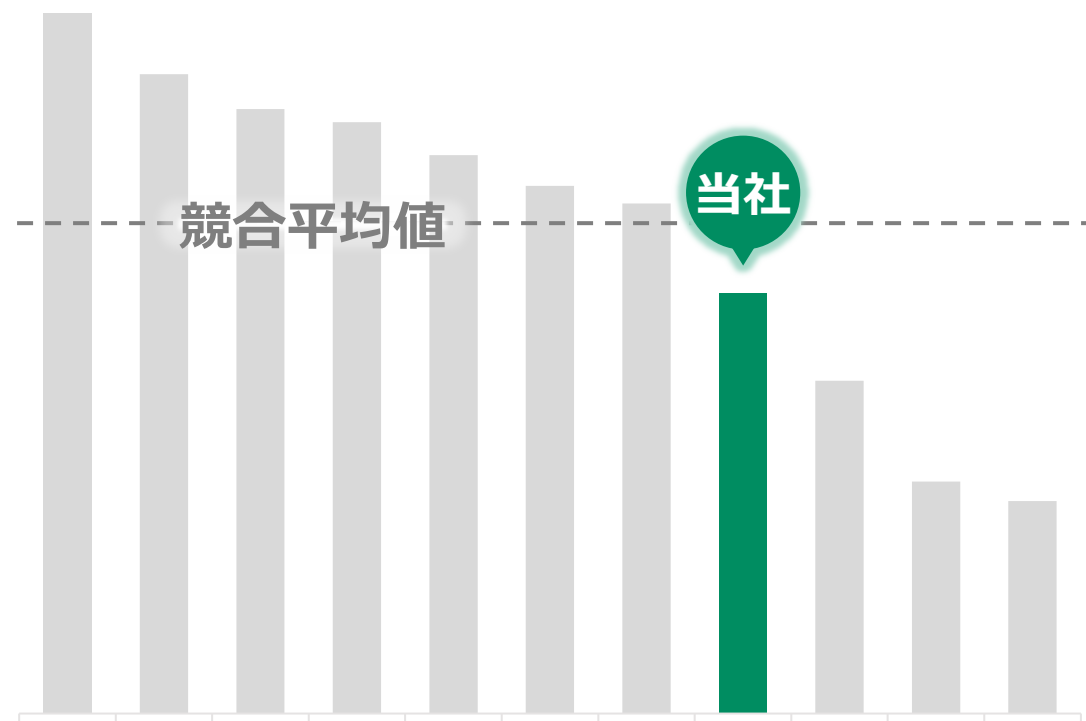
キャッシュ獲得力の向上

売上成長

利益率

資本効率

FY22 営業利益率（競合比較）



参照：テルモ調べ

テルモが目指すものと企業価値創造

医療を通じて**社会に貢献**する



